

はじめに

近年、障害のある人を取り巻く環境は大きく変化し、障害福祉のニーズはますます多様化しており、障害の有無に関わらずすべての人がお互いを尊重し、共に生きる社会づくりが求められています。

津山市では、「だれもが 住み慣れた地域で 自分らしく 安心して暮らせる 支え合いのまちづくり～地域共生社会を目指して～」を新たな基本理念として、「第4期津山市障害者計画」、「第7期津山市障害福祉計画」及び「第3期津山市障害児福祉計画」を一体的に策定しました。

本計画では、障害のある人が住み慣れた地域社会と関わりながら、自らの能力を發揮し生きがいを持って生活できるよう、心身の状態に応じた福祉サービスや地域生活支援事業の充実、就労の場の確保、障害のある子どもの支援や、地域全体での支援体制の強化に努めるなどを目標として掲げております。

本計画の推進にあたっては、基本理念の実現に向け、障害のある人の自立や社会参加の促進を図っていくことが重要であると考えておりますので、住民の皆様をはじめ関係機関・関係団体の皆様には引き続きより一層のご理解ご協力をお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定にあたり、熱心なご審議と貴重なご意見を賜りました、津山市障害者施策推進審議会、津山地域自立支援協議会の各委員の皆様をはじめ、アンケート調査等に御協力いただきました皆様、各種団体、事業所の方々に心からお礼申し上げ、ご挨拶といたします。



令和6（2024）年3月

津山市長 谷口圭三